

水配管用亜鉛めっき鋼管

種類および記号

管はつぎの1種類です。

種類	備号
水配管用亜鉛めっき鋼管	SGPW

寸法・質量および寸法の許容差

亜鉛めっきを施す前の管の寸法、質量および寸法の許容差は次の表の通りです。なお、管1本の長さは原則として15A～100Aは4,000mm、125A～300Aは5,500mmとします。

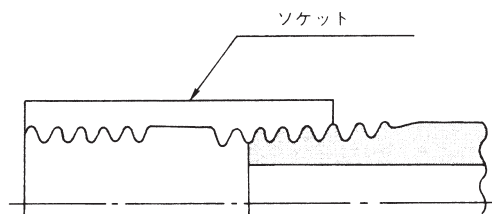
寸法、質量および寸法の許容差

管の呼び方		外径 mm	外径の 許容差mm	厚さ mm	厚さの 許容差	ソケットを 含まない 質量kg/m
(A)	(B)					
15	1/2	21.7	±0.5mm	2.8	+規定 しない -12.5%	1.31
20	3/4	27.2	±0.5mm	2.8		1.68
25	1	34.0	±0.5mm	3.2		2.43
32	1 1/4	42.7	±0.5mm	3.5		3.38
40	1 1/2	48.6	±0.5mm	3.5		3.89
50	2	60.5	±0.5mm	3.8		5.31
65	2 1/2	76.3	±0.7mm	4.2		7.47
80	3	89.1	±0.8mm	4.2		8.79
90	3 1/2	101.6	±0.8mm	4.2		10.1
100	4	114.3	±0.8mm	4.5		12.2
125	5	139.8	±0.8mm	4.5		15.0
150	6	165.2	±0.8mm	5.0		19.8
200	8	216.3	±1.0mm	5.8		30.1
250	10	267.4	±1.3mm	6.6		42.4
300	12	318.5	±1.5mm	6.9		53.0
350	14	355.6	—※	7.9		67.7
400	16	406.4	—※	7.9		77.6
450	18	457.2	—※	7.9		87.5
500	20	508.0	—※	7.9		97.4

※呼び径350A以上の管の外径の許容差は周長測定でも可能であり、この場合の許容差は±0.5%とします。

管端形状

管の両端には、JIS B 0203（管用テーパネジ）のテーパネジを施し次の図のようにその一端にはJIS B 2302（ねじ込み式鋼管製管継手）またはJIS B 2301（ねじ込み式可鍛鉄製管継手）によるソケットをねじ込みます。ご要望により、ねじなし品も製造いたします。



管端形状

表示(例)



①日水協検査証印 ②ロゴマーク(NSSMC) ③製造所記号 ④記号・製法 ⑤寸法
⑥製造月年



①日水協検査証印 ②ロゴマーク(NSSMC) ③記号・製法 ④管理番号 ⑤呼び径
⑥製造月年 ⑦販売品名



①日水協検査証印 ②ロゴマーク(NSSMC) ③規格記号 ④寸法 ⑤製造所記号
⑥製造月年